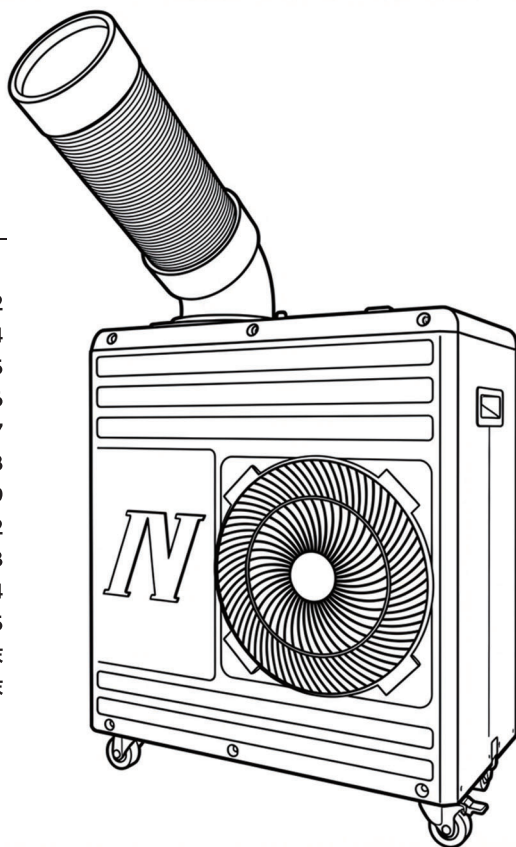


スポットクーラー SPC-18ACN

目次

お客様へ	1
安全上のご注意	2
保守上のご注意	4
使用前のご注意	5
入力電源について	6
サイズ・付属品・仕様	7
組立方法	8
使用方法	9
お手入れと保管	12
使用上の標準使用期間	13
こんなときは	14
オプションについて	15
廃棄について	巻末
アフターサービスと保証	巻末



このたびは、日動工業の製品をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、
正しく使用してください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

⚠️ ご使用になる前に

本製品は、周囲の温度が25℃以上45℃以下の環境でお使いください。
25℃未満でご使用になられると、冷風が結露し、ゴミの詰まり・破損・故障の原因になります。

⚠️ 電源のご注意

〈電圧降下による機器の故障を防ぐため、以下の内容にご注意ください〉

電源は、単独のコンセントから直接お取りください。また、使用されるコンセントから配電盤ブレーカとの間に大型の電気機器(電気を多く消費する機器)が接続されていますと、電圧降下が起こりやすくなり本製品の故障の原因になります。本製品をご使用になる前に、同一の電源から本製品以外の電気機器が接続されていないことを確認し、電圧降下が起こらない状態でご使用ください。また、延長コードを使用される場合は、上記の内容をご確認いただいたうえで、延長コード8m以内では、電線の公称断面積2.0mm²以上をご使用ください。

※8m以上の延長コードを使用される場合は、P.6「入力電源」の表を参照してください。
また、より安全に使用するため電気工事資格者に相談をしていただき適切な延長コードをご使用ください。

⚠️ フィルターのお手入れについて

フィルターの清掃はこまめに行ってください。フィルターが汚れていると本体内部が結露し、故障の原因になります。
フィルターをはずしたまま使用しないでください。

火災・感電・ショートを防ぐために 異常・故障時は、すぐに使用を中止する。発煙・発火・感電の原因になります。



⚠️ 下記の場合、すぐに使用を中止し電源プラグを抜いて、販売店または当社へ点検・修理を依頼してください。

- スイッチを入れても、ときどき作動しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 使用中ときどき止まる。
- 使用中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- 電源コードの破損やホース・ダクトが破れている。
- こげくさい“におい”などの異臭がする。



安全上のご注意





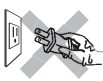













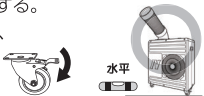

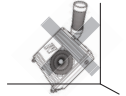
ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しく使用してください。
 使用者および周囲の方への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●取扱いを誤った場合に生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	取扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
 注意	取扱いを誤った場合に、人が軽傷を負うおそれ、あるいは物的損害が発生するおそれがある内容を示します。


●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 禁止	してはいけないこと。
 強制	しなければならないこと。


 警告	
<p>絶対に改造および記載事項以外の分解はしない。 修理などのご依頼はお買い上げの販売店へご相談ください。 故障・火災・感電・ケガの原因になります。</p>  	<p>濡れた手で電源プラグの抜き差しはしない。 感電の原因になります。</p>  
<p>入力電源は必ず、単相交流100Vを使用する。 指定外の電源で使用すると、故障・火災のおそれがあります。</p>  	<p>定格15A以上のコンセントを単独で使用する。 たこ足配線などで、他の接続機器と併用すると火災・感電の原因になります。</p>  
<p>清掃時や使用しない時は、必ず電源プラグを抜く。 火災・感電の原因になります。</p>  	<p>電源プラグは定期的に乾いた布などで清掃する。 ホコリなどが溜まると、湿気などで絶縁不良となりショートや火災の原因になります。</p>  
<p>アルミニウム・マグネシウム・亜鉛・チタンなどの爆発性粉塵、およびガス蒸気の近くや雰囲気で使用しない。 爆発・火災の原因になります。</p>  	<p>●火気に近づけない。 本体や電源コードの変形による故障・火災の原因になります。 ●ストーブなど燃焼器具に向けて使用しない。火災の原因になります。</p>  
<p>水平かつ安全な場所で使用する。 ※キャスターのストッパーは、必ずかけてください。</p>  	<p>傾斜状態で運転しない。 転倒などによる事故の原因になります。</p>  

安全上のご注意


警告

 本体や電源コード・プラグは絶対に水洗いしない。感電・故障の原因になります。




 踏み台にしたり、物を載せない。故障・ケガの原因になります。




 人体に有害な粉塵が存在する場所では使用しない。有害な浮遊粉塵が拡散され健康を害するおそれがあります。




 運転中、ダクトやファンに指や頭を近づけない。髪の毛や衣類を巻き込みケガの原因になります。




 一般の屋内でも、硫黄成分や塩素雰囲気さらされるなど、化学物質が存在する場所では使用しない。(硫黄成分：一部の食品や薬品、自動車の排気ガスにも含有) (塩素雰囲気：プール施設など) 本製品に悪影響をおよぼし故障・破壊・火災の原因になります。
●トルエン・ヘキサン・アセトンなど有機溶剤が存在する場所では、使用および保管しない。有機溶剤は樹脂や金属を侵し、腐食・故障・火災の原因になります。




 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料など引火性のものや化学物質など爆発性のものの近くで使用しない。爆発・火災の原因になります。




注意

 電源プラグは、必ずプラグを持って確実に抜差する。(コードを引張らない) 断線による故障・火災・感電の原因になります。




 コードやプラグを破損しない。また、傷んだまま使用しない。火災・感電の原因になります。




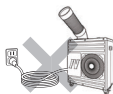
 排出されたドレン水や結露した水を飲用しない。




 吹出口や排熱口、吸気口をふさいだ状態で運転しない。故障・火災の原因になります。




 入力電線や延長コードは、必ず伸ばした状態で使用する。巻いたままや束ねた状態で使用すると電線が発熱し劣化や火災の原因になります。




 冷風を長時間、体にあてない。体調が悪化したり、健康を害する原因になります。














 強い振動や衝撃を与えない。故障の原因になります。



 屋外や屋内の水のかかる場所では使用しない。感電・故障の原因になります。



安全上のご注意

 注意	
 アース線は必ず接続する。 接続されていないと故障・感電の原因になります。	 電気工事は必ず工事店など、 電気の専門家(有資格者)の方が行う。 誤った電気工事は火災・感電の原因になります。 資格のない人の配線工事は法律で 禁止されています。
 船舶や車両等の空調として使用しない。 故障の原因になります。	 本製品の近くに濡れてはいけないものを置かない。 家財などが濡れてしまう原因になります。
 使用環境温度の範囲内(25℃～45℃以内)で 使用する。 感電・火災・故障の原因になります。	 異常や故障が発生した際は、 直ちに電源プラグを抜く。 火災・感電のおそれがあります。
 荷車や重い荷物などでコードを踏まない。 ショートするおそれがあります。 踏まれる場所に設置される場合は、 コードプロテクターなどを使用し、 コードを保護してください。	 油分や薬品が浮遊する場所、高周波の発生する 雰囲気では使用しない。 内部や羽などが劣化し、正常に動作しなくなったり、 故障や破損の原因になります。
 換気のできない、締め切った場所では使用しない。 排熱口から温風が出るため、 室内の温度が上がります。	 運転中に無人になる、またはその場から 離れる場合は必ず、電源を切ってプラグを抜く。

※本製品は部屋全体を冷房することはできません。排熱口から温風が出るため、
閉め切った場所での使用は室内の温度が上がります。

保守上のご注意

器具の点検・清掃時には安全上のご注意を再度ご確認ください。

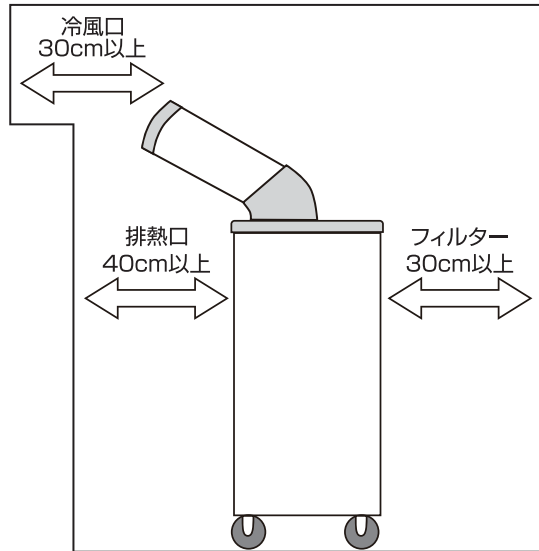
- 器具の清掃について…汚れを落とす場合は、中性の洗剤を浸した柔らかい布をよくしぼって拭取り、洗剤が器具に残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものおよび酸性・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、直接殺虫剤をかけたりしないでください。
変質による器具の破損や変色の原因になります。
- 安全点検について……当社HPに安全点検項目などを掲載しておりますので、ご活用ください。
<https://www.nichido-ind.co.jp/support/check/>

検索

日動チェックシート

■使用環境の注意

- フィルター側や冷風ダクトの吹出口は壁や障害物から30cm以上あけてください。
また、排熱口からは40cm以上あけてください。
- 雨や雪のあたる場所および水気のある環境では使用できません。



〈ご注意〉

- ※ アルミニウム・マグネシウム・亜鉛・チタンなどの爆発性粉塵、およびガス蒸気の近くや霧困気で使用しないでください。
爆発・火災の原因になります。
- ※ 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料など引火性のものや化学物質など爆発性のものの近くで使用しないでください。
爆発・火災の原因になります。
- ※ 塩害や塩酸・硫酸など金属を腐食させるガスや蒸気が存在する霧困気に設置しないでください。
腐食によりガス漏れや故障および性能低下の原因になります。
- ※ 排熱ダクトの吹出口から熱風が出ますので、樹脂製など高温で変形や変質するものには向けないでください。

■本体と電源の接続

- 本製品の電源は、必ず単独の専用コンセントに接続してください。
たこ足配線など他の機器との併用は電気容量の不足や電圧降下などにより故障やトラブルの原因になります。
- やむをえず延長コードを使用する場合は、右表に従ってください。
電線が細かったり長すぎたりしますと、電圧降下により本製品の停止・故障の原因になります。

延長コードの長さ	電線の公称断面積
8m以内	2.0mm ²
14m以内	3.5mm ²
22m以内	5.5mm ²

〈漏電しゃ断器と接地(アース)義務〉

◎労働安全衛生規則第333条・第334条および電気設備の技術基準により、漏電しゃ断器の取付けと接地が義務づけられています。

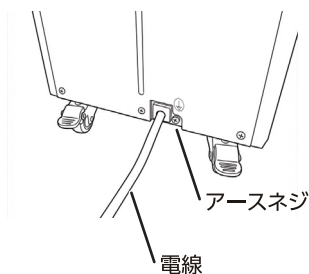
『漏電しゃ断器は、15A・30mA 動作時間0.1sec以内のものを使用してください。』

〈アース線の注意〉

※静電防止および感電事故防止のために、電気設備技術基準【D種(第三種)接地工事】に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

※電気工事は必ず工事店など、電気の専門家(有資格者)の方が行ってください。

資格のない人の配線工事は法律で禁止されています。

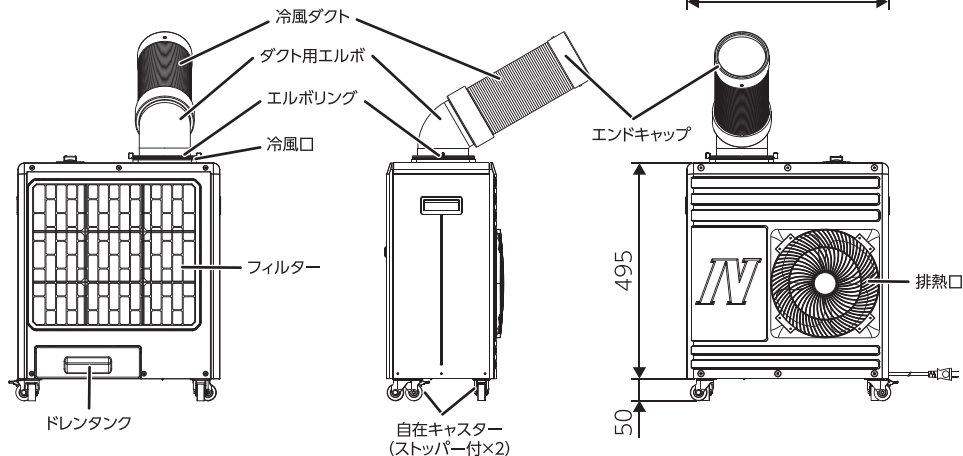
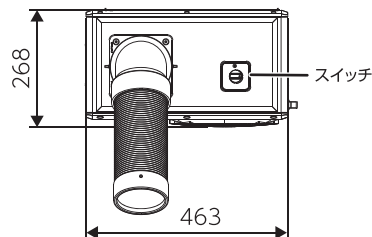


サイズ・付属品・仕様

■ **サイズ**(単位: mm) ※付属品サイズ含まず。

(付属品)

- ダクト用エルボ×1
- エルボリング×1
- 冷風ダクト×1
- ドレンホース 1.5m×1



■ **質量** 約21.5kg

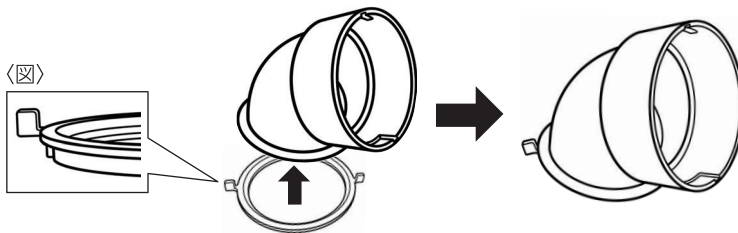
型 式	SPC-18ACN	
定格電圧	AC100V	
入力電圧範囲	90~110V	
定格周波数	50Hz	60Hz
始動電流	45.3A	48.5A
定格電流	7.01A	8.23A
消費電力	658W	817W
冷房能力	1.5kW	1.8kW
圧縮機出力	521W	625W
力 率	93%	99%
圧縮機	全密閉型ロータリー	
騒音レベル	62dB	
入力電線	約2.0m	
冷媒種類	R410A (GWP値:2090)	
冷媒封入量	335g	
使用環境温度	25℃ ~ 45℃	
ドレン方式	タンク(3ℓ) & ドレンホース(1.5m)	

〈注意〉

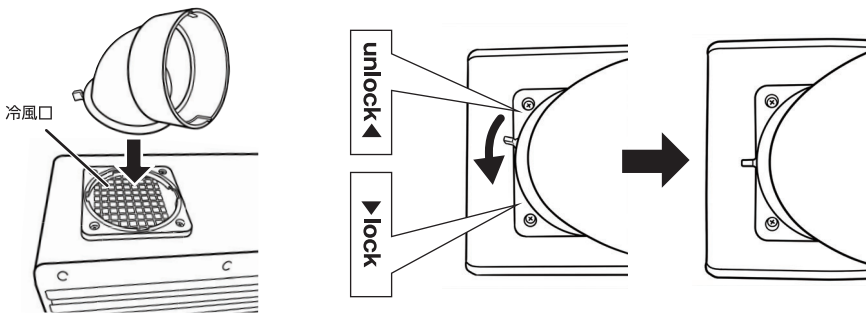
※ダクト用エルボ・冷風ダクトの取付後は、必ず取付け確認を行ってください。
 差込みや取付けが不完全ですと、抜け落ちや破損の原因になります。

■ダクト用エルボ、冷風ダクトの取付け

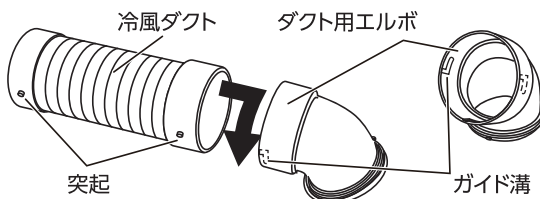
- ①ダクト用エルボにエルボリングを取付けてください。
 ※エルボリングの取手は図の向きで取付けてください。
 ※取付後は、無理に取りはずさないでください。破損の原因になります。



- ②エルボリングを取付けたダクト用エルボを本体の冷風口に取付けてください。
 - エルボリングの取手部分を"unlock"の位置にあわせ、本体に差し込みます。
 エルボリングの取手部分を"lock"側に回すと固定されます。



- ③ダクト用エルボのガイド溝(凹部)と、冷風ダクトの突起(凸部)をあわせて差込み、冷風ダクトが止まるまで回し、確実に取付けてください。



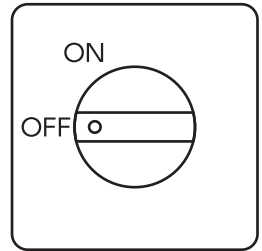
■運転

- スイッチを(ON)に回すと、運転を開始します。
- スイッチを(OFF)に戻すと、停止します。

〈注意〉

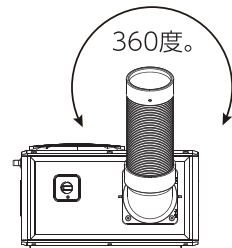
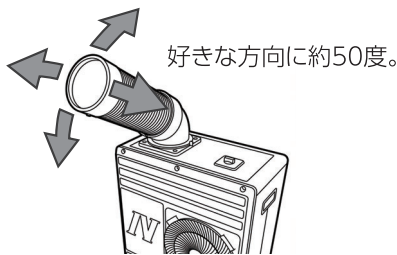
- ※本製品を移動する際は、スイッチを(OFF)にし電源を切ってください。
- ※開梱後は冷却液が落ち着くまで3時間以上置いてから始動させてください。

- スイッチ操作は、必ず3分以上の時間をあけるようにしてください。
- ※スイッチを(OFF)にした直後に、運転を再開しないでください。
必ず3分以上待ってから運転を再開ください。大きな電流が流れ保護機能が働いたり、故障の原因になります。



■風向調節と範囲

- 冷風ダクトの吹出し方向は
左右に360度、
曲げ範囲は好きな方向に約50度。



〈注意〉

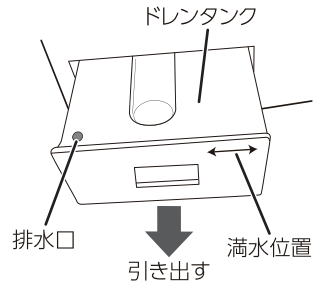
- ※冷風ダクトの吹出し方向を調節する際、直接ダクトを持たずにエルボ部に手を添えて、丁寧に調節してください。
無理に曲げると破損するおそれがあります。
- ※吹出口を塞がないでください。機能低下だけでなく故障の原因になります。
- ※冷風ダクトの中にものを落としたり、棒などを入れないでください。内部部品を傷めたり、故障の原因になります。

〈保護機能〉

- ※電圧降下などによる過電流や異常過熱から圧縮機(コンプレッサー)の保護機能(オーバーロードリレー)が作動します。
- ※過電流や使用環境温度の範囲をこえた使用は保護機能が作動し運転を停止します。
頻繁に保護機能が作動する場合は、「P.16 こんなときは」をご覧ください可能性のある原因を取除いてください。

■ドレンタンク

- 除湿した水はドレンタンクにたまりますので、定期的に排水してください。ドレンタンクの容量は3Lです。
- ※水は満水位置を超えると、あふれるおそれがあります。(満水検知機能は搭載しておりません。)
- ※本製品は、熱交換器の蒸発側で除湿した水を凝縮側で一部蒸発させる構造となっています。この方式により除湿水の量を抑え、ドレンタンクを小型化しています。
- ドレンタンクは手前に引き出すことで、本体から取り外せます。

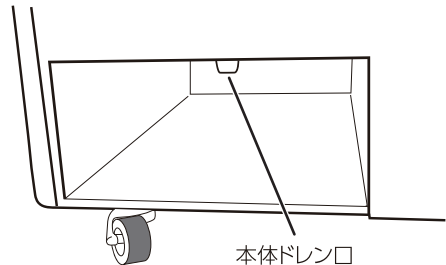


〈注意〉

- ※ドレンタンクが満水になると、水があふれるおそれがあります。タンク内の水は、こまめに排水してください。
- ※ドレンタンクが満水の状態では、本製品を動かさないでください。移動する際は、必ずドレンタンクの水を排水してから行ってください。本体内部にドレン水が漏れ、故障の原因となります。
- ※ドレンタンクの水量は、外気温や湿度、熱交換器の汚れなどにより大きく変動します。特に梅雨時期など湿度の高い時期は、水量が増加しますのでご注意ください。
- ※ドレンタンクは奥まで確実に挿入してください。挿入が不十分な場合、水漏れの原因となります。

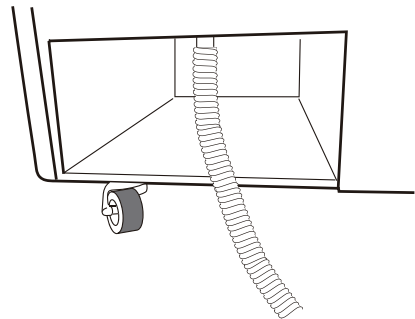
■ドレンホースの接続

- ドレンホースを本体のドレン口に接続し排水溝などへ直接排出することができます。
- ①ドレンタンクを取出します。
 - ②本体のドレン口にホースをセットします。
 - ③ドレンホースの排出側は排水溝などにセットしてください。



〈注意〉

- ※ドレンホースを使用しない場合は、必ずドレンタンクをセットして使用してください。本体内部にドレン水が漏れて故障の原因になります。



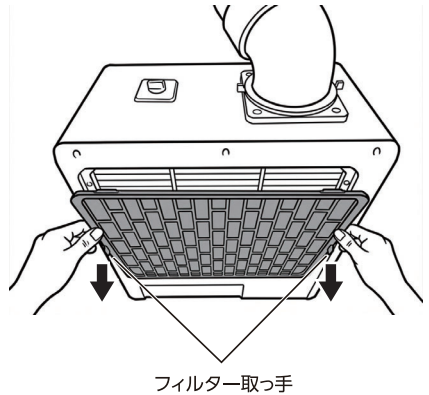
■製品のお手入れ

- すべてのネジに緩みがないことを確認してください。
緩んでいる場合は締めてください。
- 本体やダクト・電線にダメージや傷がないことを確認してください。
傷や断線などがある場合は使用せず、販売店または当社に修理依頼を
してください。

■フィルターの清掃

※フィルターの清掃はこまめに行ってください。
フィルターが汚れていると内部機器が結露し、
故障の原因になります。

- フィルターのホコリを清掃機などで吸いとるか、
汚れがひどい場合は、水洗いをしてください。
 - 水洗いする場合はフィルター取りはずしてください。
- ①フィルター取っ手部分を手前に引張り、できた隙間に
手を入れ、フィルターを掴みます。
 - ②掴んだフィルターを手前に引張り、フィルター上部を
はずしてください。
 - ③フィルター水洗いした後は完全に乾燥させ、本体へ
逆の手順で取付けてください。
- ※フィルターの脱着は必要に応じて、手袋などを着用して
行ってください。



■本体およびダクトの清掃

- 乾いた布で拭くか、中性の洗剤を浸した柔らかい
布をよくしぼって拭取り、洗剤が残らないように
乾いた布で仕上げてください。

〈注意〉

※シンナーやベンジンなどの揮発性のものおよび酸・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、
直接殺虫剤や水をかけたりしないでください。塗装面を傷めたり故障の原因になります。

〈長期間使用しない時〉

- フィルターと本体を清掃し、ドレンタンク内の水は捨ててください。
- 本体やダクトにホコリが溜まらないようにカバーなどをかけてください。
- 必ず電源プラグはコンセントから抜いてください。
- ドレンタンクは、中を乾燥させてホコリなどが溜まらないようにしてください。
- 必ず水平で安定した場所に保管してください。

〈注意〉

※本製品を横倒しで保管しないでください。再始動のとき、内部機器故障の原因になります。

設計上の標準使用期間

■経年劣化に係る安全上の表示について

- 運転時間や温度・湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償の保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

※「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。



注意

【設計上の標準使用期間】

5年

設計上標準期間をこえて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■標準的な使用条件

日本工業規格 JIS C 9921-3 による

環境条件	電圧	100V	機器の定格による
	周波数	50/60Hz	
	温度	35℃(乾球温度)	
	湿度	相対湿度 60%	
	設置条件	標準設置(床置き)	水平で安定した場所
想定時間	1日の使用時間	9時間/日	
	1年間の使用日数	112日/年	
	1年間の使用時間	1008時間/年	

- 設置状況や環境・使用頻度が上記条件と異なる場合、または本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で、発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

必ず、取扱説明書の掲載内容を先にお読みください。

状 態	可能性のある原因	対 処 法
運転しない。	電源プラグが単相交流100Vコンセントに挿されていない。	電源プラグを単相交流100Vコンセントに挿してください。
	たこ足配線などで、他の接続機器と併用し電圧降下している。	定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
	内部基板のヒューズが切れている。	お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
	漏電しゃ断器が落ちていませんか？	原因を取除いて、漏電しゃ断器を復帰してください。
	保護機能が作動している。 使用環境温度の範囲をこえている。	周囲の温度を確認してください。 使用環境温度 25℃ ~ 45℃ 原因を取除いてから、再始動してください。
	内部機器の故障。	お買い上げの販売店にご相談ください。
冷風がでない。	電圧降下や過電流による保護(オーバロードリレー)が作動している。	一度電源を切り3分以上待ってから、再度電源を入れ直してください。
	吹出口や本体の通風部が障害物などで塞がれている。	障害物を取除いてください。
	熱交換器や内部の配管が壊れている。	お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
	周囲の温度が、45℃超えての環境になっている。	45℃以下で使用してください。
	フィルターが汚れ、目詰まりしている。	フィルターを清掃してください。
	電圧が低すぎる。	単相交流100Vを単独で使用してください。
	延長コードを使用している。	直接コンセントから単独で電源をとるよう推奨しておりますが、やむをえず延長コードを使用する場合は、P.6[入力電源]を参照してください。
コンプレッサーの故障。	お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。	
水が漏れている。	ドレンタンクが満水状態。	ドレン水を捨ててください。
	ドレンタンクおよびドレンホースが正しくセットされていない。	ドレンタンクおよびドレンホースを正しくセットしてください。
	ドレンホースが詰まっている。	ドレンホースを清掃してください。
	フィルターの汚れによる本体内部の結露。	フィルターを清掃してください。
	傾いた場所で使用。	水平で安定した場所で使用してください。
霜がつく。	周囲の温度が25℃未満になっている。	25℃以上で使用してください。
	フィルターが汚れている。	フィルターを清掃してください。
異音・異臭・振動。	不安定な場所で使用。	水平で安定した場所で使用してください。
	キャストのストッパーがロックしていない。	ストッパーをロックしてください。
	ダフトや内部から異音がする。	速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
	焼けた臭いなど異臭がする。	

上記の対処をしても改善されない場合は、使用を中止しお買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。



修理技術者以外の方が、本製品を分解したり、修理や改造は絶対にししないでください。

廃棄について

- 本製品は、フロンガスが使用されており、フロン排出抑制法における第一種特定製品として扱われます。本製品を廃棄するときは、下記にご注意ください。

- 本製品は特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)の適用製品ではありません。
- 廃棄する場合は、使用者ご自身の負担により、専門の回収業者に委託し、適切に処理してください。
- 廃棄についてご不明な点は、各地方自治体の窓口を確認をお願いいたします。

アフターサービスと保証

当社製品の補修・修理には、当社純正部品を必ず使用してください。純正部品以外を使用すると、故障や事故の原因になるばかりでなく、クレームおよび修理のご依頼などは、一切お受けできなくなり、すべての保証の対象から外れる場合もございます。(他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。)

〈修理について〉 修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店にお申し付けください。

- 製品改良のため、仕様などを予告なく変更することがあります。

〈発売元〉



- 本社 〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 TEL.072(803)6905(代) FAX.072(803)6908
- 札幌営業所 〒003-0822 札幌市白石区菊水元町二条2-3-1 TEL.011(871)0577(代) FAX.011(871)0579
- 東京営業所 〒135-0016 東京都江東区東陽4-8-14 TEL.03(5683)4010(代) FAX.03(5683)4021
- 名古屋営業所 〒454-0848 名古屋市中川区松ノ木町1-32-2 TEL.052(351)3666(代) FAX.052(352)7558
- 大阪営業所 〒572-0076 大阪府寝屋川市仁和寺本町1-3-22 TEL.072(803)6905(代) FAX.072(803)6908
- 福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-17-32 TEL.092(474)7955(代) FAX.092(474)6329